



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人 下町 豊重
カトリック福岡司教区
編集人 下町 豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

7月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【福音宣教】信仰を見失ったキリスト者たち
【日本の教会】夏休みを過ごす人々

福岡教区内全司祭研修会
支え合い、寄り添う教会共同体作り

教区内の全司祭による研修会が熊本のホテルで行われた。今年は「性暴力・性虐待の影響について」と「自死と孤立・教会共同体にできること」をテーマに専門の講師に話してもらい、司祭としてどうあるべきかを研修した。

6月20日(火)から22日(木)まで行われた教区内司祭研修会。開会の儀として「みことばの祭儀」が行われた。用いられた福音は「あなた方も完全なものになりなさい」(マタイ5章)。しばし黙想し、聖歌の後、宮原良治司教の祝福をいただいた。



中島幸子氏

スは、「被害者は幼児から大人まで、男女を問わず対象となる。性虐待の種類も様々で、どこでも起こり得る。しかし被害者は色々な理由で口に出せないことが多い。私たちは被害者の立場になって配慮し、温かく受け入れていくことが肝心である」と熱く語った。

司祭達の反応は鋭く、分かち合いでは「予め観たDVD『スポットライト』が頭に浮かんだ。家庭や会社や教会で起こり得る現実を直視し、被害者を受け入れるための心のトレーニングが必要」などと話していた。



喜代永文子氏

で、「自死と孤立・教会共同体にできること」のテーマをもとに話してもらった。「自死に至るまでには様々な心理状態が考えられる。それが表現される時の言葉遣いや様子、サインを見逃さず、適切な言葉遣いや関わりが大切。相手の気持ちに呼応する術を学ぶべきである」と教会の立場になってやさしく丁寧に語った。

司祭たちは分かち合いの中で、『グレートキーパー』などの耳慣れない言葉や、当事者の心理状態を詳しく学ぶことができた。電話や直接訪ねてくる人の話に耳を傾け、受け入れ、寄り添う気持ちを培う必要を感じた。忙しさのあま



グループごとに分かち合う司祭ら

平和を祈る集い

日時：8月11日(金・山の日)
第1部 講演会 13時~15時
第2部 平和祈願ミサ 15時15分~16時15分
場所：カテドラル大名町教会 2階聖堂



『回勅ラウダート・シ』『今こそ原発の廃止を—日本のカトリック教会の問いかけ』についての講話が行われます。詳細は各小教区に配布されているポスター・チラシをご覧ください。共に平和について考え、祈りましょう。

ファティマの聖母像巡回

ファティマの聖母出現100周年を祝う今年、教皇庁大使館に寄贈されたファティマの聖母像が全国を巡回している。福岡教区では下記の日程・場所で公開される。

8月11日(金)~17日(木) カテドラル大名町教会
8月18日(金)~24日(木) 八代教会



＜聖母像について＞

ポルトガル・ファティマの聖母像のレプリカで木製。本物の御像の高さと同じ105cm。聖母像の目、および聖母が手にしているロザリオは水晶でできている。金色の冠には、青と白の石がはめ込まれている。

(写真提供：カトリック東京教区)

時の話題

難民たちと出会う

数年ぶりにイタリア・ミラノの修道院を訪れる機会に恵まれた。かつて志願院として使われていた建物

が出たのは、「教皇フランシスコが呼びかけておられる」との発言だったという。イエスは、「あなた方によく言うておく。これらのわたしの兄弟、しかも最も小さい者の一人にしたことは、わたしにしたのである」(マタイ25・40)と言われました。聖書の中には実践の大切さについて、強烈、具体的な言葉が述べられています。「...誰かが自分は信仰を持っていると言っても、行いが伴わないなら、何の役に立つでしょう。あなた方のうち、誰かが、その人に、『安心して行きなさい』『たくさん食べなさい』

「十分食べなさい」というだけで、体に必要なものを何一つ与えないとするなら、何の役に立つでしょう。」(ヤコブ2・14~16) 私たちはあまりにもたやすく、「お祈りしましょう」という言葉で済ませていないか、気になります。もちろん心のこもった祈りはかけがえのないものです。しかし、小さくても何らかの行動ができた・できるのではないかと、反省しているところです。

聖パウロ修道会・老司
教会管理者
夫津木 昇神父

教皇庁大使、熊本被災地を訪問

祈りと励ましの言葉をおくる



西原村の仮設住宅で大使に握手を求める住民

5月25日(木)から27日(土)に駐日教皇庁大使ジョセフ・チエノットウ大司教が熊本震災から1年を迎え、被災者と一緒に祈るために教皇フランシスコに代わり、熊本の地を訪問した。

各所で、「家族や大切な人を失った苦しみ、震災による避難、避難生活を余儀なくされている方々に、教皇様とともに、心からお見舞いを申し上げます。教皇様は、皆様のことを思い、皆様のために祈り、皆様の近くにいてくださいます。



「このとりよりのゆりかご」で説明を聞くチエノットウ大使(奥中央)

生き物の世界の映像をよく見る。特に原野で活動する生き物の生態系には本当に感動する。小さな生き物から大きなものまで、生きるための知恵が発揮され、その生き方は見事なまでに感じられる。種の保存と共同生活の安定を図るための活動の様々。それらは神から与えられた本能を十分に生かしている。例えば、身の危険も顧みず、子どもを守ろうとする親の姿。どんな状況でもひたすらに親を頼りにしていく子ども。見張り役が仲間に通ずる声や声を発して危険を知らせるしぐさ。伴侶を求め、アピールする仕方などなど。それぞれの種の習性(生き様)は違っても、種の保存と生活の安定という目的は異ならない。これほどまでに知恵が働くものだろうか、と本能以上のものを感じてしまう。俗に、「虫にも五分の魂」と言われるが、生き物の摂理には驚きしかない▼さて、これらの生き物の支配権を頂いている「人間」はいかがなものか。万物の長として創られた「人」の営みはいかがなものか。知ること、意志すること、感情、そして良心を頂いている人間は特に神から愛されているものとして存在する。ならば、良心(神の声)に耳を傾け、理性的にうごめく人間は、より神のみ旨(お望み)を追い求め、仲間を助けがえのないものとして大切に生きていく存在であるはずだ。「私たち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足を求めるべきではありません。おのの善を行って隣人を喜ばせ、互いの向上に努めるべきです」(ローマ人への手紙15章)とみ言葉は強調する。(S)



みちくさ

福岡教区 本部会計 2016年度会計報告

<収入の部>		
科目	H28年度決算	教区本部会計とは、小教区から送金された金銭をもとに、教区としての活動をまかなう会計です。
【宗教活動費】	89,835,250	
【援助金収入】	25,714,470	
神学校援助金	25,714,470	一口300円で集めたお金は、全額本部会計に送金 小神学生、コレジオ、大神学生養成のための献金です。 ちなみに、神学生養成費支出は、30,714,511円でした。
【寄付金収入】	14,663,183	
一般寄付金収入	12,688,303	1200万円寄付。その他、司教館の駐車場献金など
指定寄付金収入	1,877,880	
司祭寄付金収入	97,000	教区司祭黙想会や司祭集会の時の司祭からの献金
【特別献金】	826,713	
広報活動援助献金	675,960	教区報の広告、有料購読料収入
その他特別献金	50,753	
祭式献金	100,000	
【分担金収入】	48,630,884	
小教区分担金収入	43,962,960	教会維持費とミサ献金の合計の15%を本部へ
租税分担金収入	2,933,459	
建設分担金	1,200,000	
その他分担金収入	534,465	教区ハンドブック代としての献金
【資産運用収入】	4,049,100	
受取利息収入	2,504,302	定期預金などの利息
雑収入	521,568	教会での売電 ミサワイン、書類手数料立替
内部雑収入	870,000	司教様を通して寄付など
電柱敷地料収入	138,230	
資産利用料収入	15,000	
【経常収入合計】	93,884,350	

<指定献金>		
【指定献金合計】	204,492,474	
世界こども助け合いの日	3,260,588	
四旬節愛の献金	3,335,996	
聖地エルサレム献金	802,541	
広報の日献金	1,331,760	日本のカトリック教会全体として定められた献金。指定された日の献金が教区本部会計に集められ、全額、ないしは司教総会で決定された割合額をそれぞれ指定された窓口に送金
聖ペトロ使徒座献金	1,281,741	
世界難民移住移動者の日献金	1,353,496	
世界宣教の日献金	1,371,677	
宣教地召命促進の日献金	1,307,278	
世界召命祈願の日	66,271	
カテドラル献金	981,235	カテドラル(大名町教会) 維持のための特別献金
臨時指定献金	189,399,891	災害支援のための特別献金

<支出の部>		
科目	H28年決算	
【宗教活動費】	10,733,317	
祭儀行事費	984,861	聖香油ミサ、叙階式、教区の日などの教区行事
司祭研修費	2,031,944	司祭総会、研修会、教区司祭集會、教区司祭黙想会、長崎管区司祭集會
委員会活動費	1,331,930	教区の諸部門、諸委員会の活動費
宣教広報費	3,858,817	教区報印刷、送付、インターネット費用、ハンドブックなど
教育養成費	1,943,910	愛の十字架会シスター日本語学校、WYD参加補助金(青年)
図書資料費	395,792	司教館の新聞代
会議費	132,063	
諸会費	54,000	
【その他の宗教活動費】	3,315,112	
中央協議会分担金	2,930,000	カトリック中央協議会へ
教皇庁分担金	385,112	教皇庁大使館へ
【司祭養成費】	867,592	
司祭養成費	867,592	司祭日本語学校代、WYD司祭参加支援金
【神学生養成費】	30,714,511	
大神学生養成費	15,926,563	大神学院分担金など
コレジオ生養成費	8,507,701	コレジオ分担金など
小神学生養成費	6,268,199	小神学校分担金など
召命活動	12,048	
【助成金支出】	4,290,540	
小教区助成金支出	4,290,540	小教区経済が小さいために工事などに援助したもの
【管理運営費】	22,691,159	管理運営費は、本部(司教館)、司祭の家、大湊会館、美野島、門司港集会所、八代殉教記念地、東光町、熊本西合志の会、大刀洗(ハタモン場)、血山に関わる経費を負担
消耗品費	1,042,678	
消耗備品費	84,780	
通信費	940,840	
旅費交通費	2,124,701	委員会の出張旅費なども含む
自動車諸費	1,939,695	
水道光熱費	2,526,618	
交際接待費	202,828	
修繕費	608,094	
賃貸料	2,679,138	コピー機などのリース料
報酬委託手数料	5,252,681	会計事務所、顧問弁護士、社労士など
租税公課	2,968,180	消費税、法人税を含む
損害保険料	2,316,210	火災保険と、教区司祭の医療保険、教区賠償保険
雑費	4,716	
【人件費】	55,078,895	
司祭給与	17,265,000	本部、司祭の家、小教区など、司祭
職員給与	28,581,200	愛の十字架会、職員給与
退職金	2,076,000	退職者
法定福利費	6,793,591	社会保険や労働保険の事業主負担分
福利厚生費	363,104	社会保険や労働保険の事業主負担分
【経常支出合計】	127,691,126	
(当年度経常収支差額)	-33,806,776	

2016年度 会計報告

文責・青木悟神父

2016年度教区本部会計が司教顧問会で承認されましたので報告いたします。教区本部会計は小教区分担金(教会維持費とミサ献金の15%)と神学校後援会費(一口300円)が主な収入で、教区としての活動をまかなう会計です。

①小教区分担金は、昨年度より170万円ほど増えていきます。少子高齢化で信徒数が減少する中での増額は、信者の方々の教会経済への理解が深まった結果だと思います。②神学校援助金収入は2500万円ほどで、昨年度より200万円弱増えています。

信仰を物語る②

証しとなる信仰物語

前回は、具体的な例として私の信仰物語をお話ししました。信仰物語は、人生における個々の出来事をつづり、一本の道となります。そこで、信仰と生活は切り離されることなく、常に互いに繋がっていることを示すため、今回は信仰物語が証しとなることを紹介したいと思います。

信仰物語は、語り手が歩んできた人生に特別な視点を提供しています。人生を巡る出会いと出来事を回想することができのです。それによつ

レナト・フィリッピニ神父
(聖ザベリオ宣教会)

て、それぞれの出来事が人生にどれほどの影響を与えたのかや、自分がいかに変わったのかに気づくことでしよう。信仰物語から芽生えてくる繋がりは、過去から来た因果ではありません。その繋がりは、今日までの人生を読み解き、意義を見出すものです。それを生きがいにし、それに基づいて日々を過ごしているのです。

簡単な例を挙げてみましょう。「いつ洗礼を受けましたか」と質問されると、その時の思い出や気持ちを出し出し、答えはほんの一瞬のものではないでしょうか。一方、「いつキリストに出会いましたか」と問われると、その時の状況や心情をはじめ、キリストと出会うことによつて変わったきた自分のことや、どのようなことに影響を受けたのかその人の人生とその歩みも含めた生涯における答えとなるのです。

そして、信仰物語を語る人の実際の生き方を聞くことで、その物語は信頼のおけるものとなります。なぜなら、すでに聖書の物語に影響を受けて自身の変化を経験しているため、他者に伝える際の第

信者の方々の召命への協力の意識が高くなっているということであれば良いことです。一方、神学生養成費支出は3070万円ほどで、神学生養成に関する収支としてみれば、500万円ほど支出の方が多くなっています。

③臨時指定献金は災害支援のための特別献金です。2016年4月には熊本地震が起き、その際にたくさんの方々

から貴重な支援金を献金していただきました。これらの献金で熊本地震で被災した教会施設、教育施設、個人などに支援をすることができました。現在2000万円ほどの残金になっています。また、東日本大震災のための支援金も継続して頂いています。

④カテドラル献金は毎年、福岡教区司教座教会献堂記念日にあわせて行っています。本年度は1000万円弱となりました。カテドラル(大名町教会)は築後30年以上になり、補修のために今後かなりの費用が必要となる見込みです。大名町小教区の信徒の方々も、それに備えて計画しておられます。カテドラルは教区の母なる教会として、教区の行事などが行われています。教区民の皆さまに心がけていただき、司教座教会献堂記念日には、心に留めて、お祈りいただければ幸いです。また、カテドラルが教区の福音宣教の前線としての役割を果たしているように、資金面での協力もお願いいたします。

◇ ◇ ◇
教区本部会計は今年も3300万円の赤字決算となりました。予算では5000万円赤字の予算でしたが、今年は1200万円の特別寄付金があり、少し赤字を抑える結果となりました。

最後にりましたが、神父様方、教区の皆さま、また、会計事務を担当されている方々の物心両面のご協力に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

佐賀地区信徒研修会

ユスト高山右近という生き方

初夏の香りが漂う5月28日(日)、佐賀教会聖堂において佐賀地区信徒研修会(佐賀地区宣教司牧評議会主催)が開催された。昨年5月の研修会でユスト高山右近の生涯について学び、たいへん好評で時間が足りなかったとの声が多かったことから、再び長崎教区司祭・古巣馨神父を講師に招いた。今回は、「高山右近の霊性とキリスト者としての自覚」を主題として講話をしていた。今年2月にユスト高山右近の列福式が執り行われたが、いま列福する意味は、右近の信仰と生き方が時代を超えて私たちカトリック信者の模範となるものであるという面からであり、右近自身、我々の想像以上に明確な信仰と高い霊性を持っていたことが示された。右近が読んで影響を受



古巣神父の話に聞き入る参加者ら

計報

デソーザ・マリアン氏

デソーザ・ジョンソン神父(高宮教会主任/カプチン・フランシスコ修道会)のご尊父が、5月23日、インドのカルナータカ州マンガロールで77歳の生涯を終えられ、主のみもとに召された。ご尊父の永遠の安息と、遺されたご家族の心の慰めをお祈りくださ

ミサ用ワイン



〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

【奉獻生活者のための黙想会】

期 日：7月3日(月)17時半～10日(月)9時

指導者：染野治雄 神父(御受難修道会)

費 用：65,000円(税込・宿泊・食事・指導料含む)

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

◆7月の月例黙想会も募集中です。(7月29日～30日)

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30～16:30)

Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com



PRAYER GROVE
MUNAKATA

キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F
平日／AM 10時～PM 5時40分
日・祝日／AM 11時～PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:<http://www.pauline.or.jp>

年間目標

いつくしみから
踏み出す第一歩

美野島司牧センター建替資金の協力を！

美野島司牧センター建設募金送付先

郵便振替：01760-6-20729

加入者名：カトリック福岡司教区

★通信欄に「美野島司牧センター建設募金」とお書きください

(6月12日現在の募金総額は27,068,221円です。)

福岡教区典礼研修会

日時：7月17日(月・海の日) 10時～16時

場所：カテドラル大名町教会

講師：フランコ・ソットコロノラ神父

(真命山・諸宗教対話センター)

テーマ：典礼への行動的参加

対象：参加希望の方ならどなたでも参加できます

持参：典礼聖歌(ミサのため)

参加申込：教会・修道会ごとにまとめ7月9日(日)までにFAXでお申込みください。

※詳細は各小教区・修道会に配布されているお知らせをご覧ください。

福岡地区納骨堂管理委員会より

和田墓地の一般清掃を以下のとおり行います。

皆さまのご協力のほど、よろしくお願いします。

日時：7月23日(日) 9時より

(雨天の場合は7月30日)

清掃後 11時半からミサ

場所：福岡教区和田墓地(福岡市南区和田4-15)

AYD7 福岡教区から青年2人参加

7月30日から8月6日まで、インドネシアで開かれる第7回アジア・ユース・デー(AYD7)に福岡教区から2人の青年が参加します。テーマは「Joyful Asian Youth! Living the Gospel in Multicultural Asia(アジアの若者よ、多様性あふれたアジアの文化の中で福音を喜んで生きなさい)」。この大会に集う、アジア28カ国、約2000人の参加者のためにお祈りください。

福岡教区広報室アドレス

<http://fukuoka.catholic.jp>

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

7月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 7月

1日(土) ロザリオの会(黙想と祈り)10時～15時(指導：内山神父)
3日(月)～10日(月)奉獻生活者のための黙想会(指導：染野神父)
16日(日)～19日(水)産業医科大学(空室あり)
29日(土)～30日(日)月例黙想会(募集中)
【8月】
2日(水)～3日(木)雙葉学園(空室あり)
5日(土) ロザリオの会(黙想と祈り)10時～15時(指導：内山神父)

※ただいま、ホームページ休止中です。

直接お電話またはメールでお問合せください。

*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：山上の教え

日時：7月13日(木) 10時～15時

内容：心の清い人々は、幸せである…マタイ5・8

指導者：フランコ・ソットコロノラ神父(真命山院長)

問合わせ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター

次回：8月休み/9月14日(木) マタイ5・9

☎0968・85・3100 FAX0968・85・3186

玉名郡和水町蜷浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：7月1日、7月15日、8月5日、8月12日
10時～11時45分

場所：カトリック大名町教会小聖堂

1日(土) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者
福岡コレジオ会議
2日(日) 年間第13主日
3日(月) 聖トマ使徒
5日(水) †F.ハンター(2000年 手取教会)
6日(木) 常任司教委員会 諸宗教対話部門会議
7日(金) 大神学院司教会議
9日(日) 年間第14主日 †A.シアニ(2011年 古賀教会)
11日(火) 聖ベネディクト修道院長 責任役員会
12日(水) †T.リシャール(2011年 箱崎教会)
13日(木) 教会行政法制委員会
15日(土) 聖ポナベントゥラ司教教会博士
16日(日) 年間第15主日 福岡教区創立記念日
17日(月) 教区典礼研修会・ミサ
22日(土) 聖マリア(マグダラ)
23日(日) 年間第16主日
24日(月) †T.ダウド(2008年 手取教会)
25日(火) 聖ヤコブ使徒
26日(水) 聖マリアの両親聖ヨアキムと聖アンナ
聖ヨアキムと聖アンナ会ミサ
28日(金) †ユスト戸村修(2016年 聖パウロ修道会)
29日(土) 聖マルタ †T.グローガン(2004年 美野島教会)
30日(日) 年間第17主日
アジア・ユース・デー inインドネシア(～8月6日)
31日(月) 聖イグナチオ(ロヨラ)司祭
【8月】
1日(火) 聖アルフォンソ(リゴリ)司教教会博士
4日(金) 聖ヨハネ・マリア・ピアンネ司祭
初金ミサ・サリスの集い
5日(土) 召命祈願ミサ †ペトロ平田三郎司教(2007年)

■ゴチックは司教日程

福岡

■聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時)毎週月曜11時～12時半(場所)大名町教会1階(内容)賛美と感謝の祈り・聖書の分かち合い(問合せ先)☎092・521・2503 蓮尾

■聖ドミニコ信徒会集会(日時)7月1・15日(土) 14時～16時(場所)箱崎教会(内容)ドミニコ会の聖人(指導)アントニオ李神父(ドミニコ会)(問合せ先)☎092・651・3867 箱崎教会

■祈りの集い・勉強会(日時)7月8日(土) 14時から(場所)聖パウロ修道会福岡修道院(指導)永富久雄神父(聖パウロ修道会)(問合せ先)☎092・541・3730 松山

■レジオマリエ福岡クリア(日時)7月9日(日)14時から(場所)高宮教会(問合せ先)☎090・5936・3831 今野

■震災のための祈りのリレー(日時)7月11日(火)ミサ7時から・夕の祈り(テゼの祈り)19時から(場所)吉塚教会(問合せ先)☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■虹の会(子どもをなくした親の会)(日時)7月15日(土)14時～16時(場所)サンパウロ

■カルメル在世会集会(日時)7月24日(月)10時半から(場所)福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容)福岡カルメル在世会創立60年記念感謝ミサ(指導)九里彰神父(カルメル会)(問合せ先)☎095・828・2350 鶴池

■聖母の両親聖ヨアキム・聖アンナの記念ミサ(日時)7月26日(水)14時から(場所)大名町教会(ミサ司式)宮原良治司教、山頭原太郎神父、W・キツベス神父、遠山満神父※全免費あり(教皇の意向に従い、一定の条件が満たさ

れた時)※ミサ後、茶話会があります(主催)高齢者の保護者聖ヨアキムと聖アンナ会(共催)教区社会福音化委員会・福祉部(問合せ先)☎090・9568・0076 野川

■ラスキン黙想と祈りの集い(日時)7月28日(金)19時45分から(場所)大名町教会小聖堂(問合せ先)☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■福岡ホスピスの会・がん哲学外来「ぬくみカフェ」(日時)7月16日(日)14時～16時(場所)大名町教会4階会議室(ゲスト)原口勝氏(みどりの杜病院院長・小川美和氏(さくら病院SW室長)(参加費)500円(問合せ先)☎090・1162・6395 柴田

■福岡召命を共に祈る会(日時)7月18日(火)13時から(場所)大名町教会(内容)ロザリオの祈り他(問合せ先)☎092・921・4532 山口

■グレゴリオ聖歌を歌う会(日時)7月18日(火)11時から(場所)聖クララ寮(内容)グレゴリオ聖歌ミサとベネディクション(問合せ先)☎096・380・5686 堺

■聖書に集う会(日時)7月19日(水)14時～15時半(場所)サンパウロ福岡宣教センター3階ホール(問合せ先)☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■カルメル在世会集会(日時)7月24日(月)10時半から(場所)福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容)福岡カルメル在世会創立60年記念感謝ミサ(指導)九里彰神父(カルメル会)(問合せ先)☎095・828・2350 鶴池

■聖母の両親聖ヨアキム・聖アンナの記念ミサ(日時)7月26日(水)14時から(場所)大名町教会(ミサ司式)宮原良治司教、山頭原太郎神父、W・キツベス神父、遠山満神父※全免費あり(教皇の意向に従い、一定の条件が満たさ

れた時)※ミサ後、茶話会があります(主催)高齢者の保護者聖ヨアキムと聖アンナ会(共催)教区社会福音化委員会・福祉部(問合せ先)☎090・9568・0076 野川

■ラスキン黙想と祈りの集い(日時)7月28日(金)19時45分から(場所)大名町教会小聖堂(問合せ先)☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■美野島司牧センター あなたの勇気が路上の命を支えます! 建て替え中も活動は続きます。◆ホームレスの方に手作りのお弁当配布 毎週火曜日13時から13時30分 美野島公園◆ホームレス支援夜回り 第一金曜日20時 大名町教会(スーパの会と協働)(問合せ先)☎092・431・1419 M・コース神父

■いつくしみ深い御父をたたえる集い(日時)8月10日(木)14時～16時(場所)笹丘教会(内容)ミサと祈り※ロザリオをご持参ください(問合せ先)☎092・821・6349 森

北九州

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時)7月9日(日)14時～16時半(場所)コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会仙水町修道院(内容)みことばの黙想、分かち合い・茶話会(対象)女性信者(未信者も大歓迎)(参加費)200円(お菓子代)(申込)7月7日(金)まで☎093・871・1166 Sr.兼松

■北九州召命を共に祈る会(日時)7月13日(木)14時から(場所)小倉教会(内容)ミサと茶話会(問合せ先)☎0949・24・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時)7月28日(金)13時半～15時(場所)小倉教会信徒会館2階(指導)牧山勝美神父(内容)みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先)☎090・3985・5209 松田

0・3985・5209 松田

佐賀

■佐賀祈りの集い(日時)7月21日(金)10時～12時(場所)佐賀カトリック会館(内容)ミサと祈り(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

熊本

■聖霊による刷新熊本祈りの集い(日時)毎週金曜日10時半～12時(場所)手取教会信徒会館(内容)賛美と感謝の祈り・聖書と典礼の分かち合い(問合せ先)☎096・384・1693 中川

■教会音楽のタペVol.5(日時)7月16日(日)16時～17時(場所)カトリック島崎教会聖堂(内容)聖書のことば、音楽を聴きながら静かなひとときを(問合せ先)☎096・352・5610 島崎教会 ※入場無料

■日本カトリック看護協会福岡支部例会(日時)7月23日(日)14時から(場所)幼きイエズス修道会内坪井修道院(内容)講話と分かち合い(問合せ先)☎080・7988・6995 牧山

お知らせ

◆イエズス会福岡修道院では、R・キエサ神父に代わり、塩谷恵策神父が院長に就任しました。

◆聖マリア在俗会の福岡教区内連絡先が変更になりました。(「新連絡先」)北九州市八幡東区昭和町3-5-1 ☎093・653・0845 (代表) 中尾昌子氏

セントポールFUKUOKA

夏季休暇のお知らせ

8月14日(月・15日(火)・16日(水)はお休みします。

編集後記

植えられた苗が並んでいる。神様、恵みの雨と太陽を。

メモリードホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿

馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店

0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院内科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

<http://www.st-mary-med.or.jp>一緒に働きませんか?
＝募集＝
医師・看護師・医療技術職

参加者募集中!

対象：福岡教区内の中高生

福岡地区青年会主催

福岡ユース・カトリック・キャンプ

日程：2017年8月11日(金・祝)～12日(土)

場所：カトリック大楠教会(福岡市南区)

参加費：2,500円(兄弟姉妹割2,000円)

申込〆切：7月28日(金)

問合せ：catholic_fukuoka_chuukousei@yahoo.co.jp

☎092・521・6946 大楠教会

キリスト教書籍・用品

お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!

<http://www.paulus.jp>

パウルスショップ

メディアによる福音宣教のために...



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930